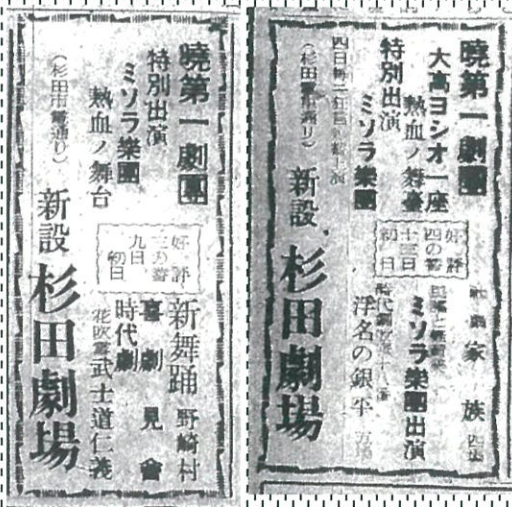




昭和28年8月14日 ひばり御殿上棟式（16歳）



昭和32年2月24日 美之寿し上棟式（19歳）



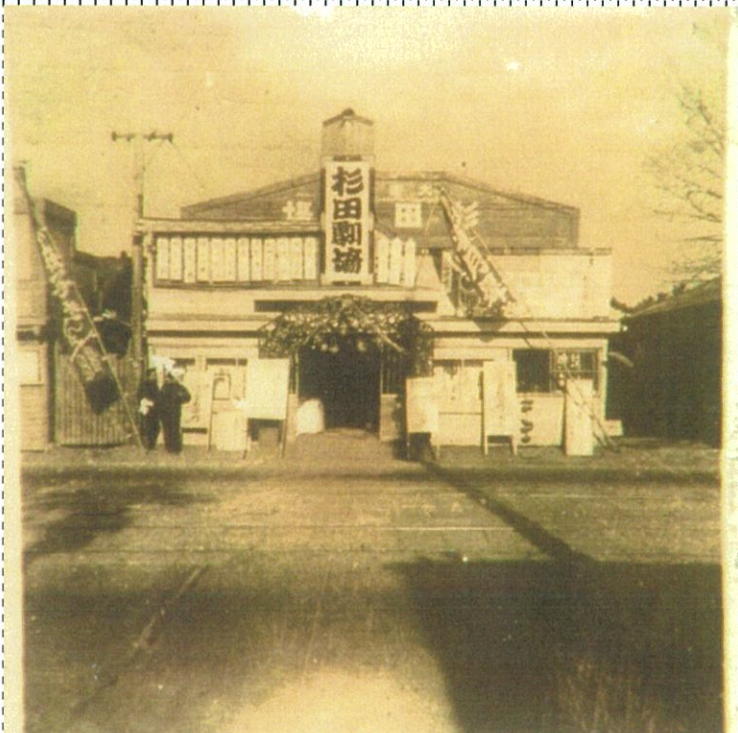
昭和21年4月10日の広告（左）と13日の広告（右）

美空ひばりは昭和12年5月29日（土）、横浜市磯子区滝頭で鮮魚店「魚増」を営む加藤増吉・喜美枝の長女として生まれました。のちに“昭和の歌姫”として大スターとなり、平成元年には国民栄誉賞を受賞。

その初舞台については上大岡の風呂屋、神社の神楽殿など諸説ありますが、「劇場」と名の付く施設に出演したのは、昭和21年3月の旧杉田劇場が初めてでした。

それから1年も経たないうちに、彼女は新聞紙上をにぎわせ翌年には県内各地の劇場に出演することになります。

本ギャラリー展では短期間でスターに昇りつめていくまでの経緯を、新しく発掘されたお宝写真や資料をもとに振り返ります。



昭和21年1月1日にオープンした旧杉田劇場。市電「杉田」停留所の近くにあり、娯楽の少なかった戦後の一時期、多くの市民が訪れました。その後、横浜都心部に映画館や劇場ができ、旧杉田劇場は昭和25年、株式会社としての営業を終了。貸館としては昭和27年まで続いたことが分かっています。

横浜市磯子区民文化センター杉田劇場
〒235-0033 横浜市磯子区杉田1-1-1
TEL 045-771-1212
FAX 045-770-5656
URL <https://www.sugigeki.jp>



- JR 根岸線・シーサイドライン「新杉田駅」下車 徒歩3分
ビーンズ新杉田 2階を抜けて歩道橋を渡り、らびすた新杉田へ。
入り口左手のエレベーターで4階へ。
- 京浜急行「杉田駅」下車 徒歩5分。ぷらむろーど杉田商店街を
抜け、らびすた新杉田 1階へ。エスカレーターを乗り継ぎ4階へ。

磯子が生んだ昭和の“歌姫”
少女 ひばりの足跡

杉劇ひばりの日
ギャラリー展

期間 2022 6/22(水)～6/28(火)
時間 10:00～17:00(初日は13:00から 最終日は16:00まで)
会場 磯子区民文化センター杉田劇場 4階ギャラリー
入場料無料

昭和21年3月、市電「杉田停留所」の近くにあった旧杉田劇場に加藤喜美枝・和枝親子がやってきた。目的は8歳の和枝(のちの美空ひばり)に舞台上で歌わせてほしいというお願いだった。最初は幕間の休憩時間中に緞帳前で歌っていたが、彼女の才能を認めたプロデューサー鈴木義二が楽団をつくらせ正式に舞台上に乗せた。これが美空ひばりの初舞台である。

その年の秋にはオール横濱芸能コンクールに出場。大人顔負けの歌唱に観客から拍手喝采を浴び、翌日の新聞でそのことが報じられた。

短期間でスターになっていくまでの経緯を、新しく発掘されたお宝写真や資料をもとに振り返る。

主催：横浜市磯子区民文化センター杉田劇場

(公益財団法人横浜市芸術文化振興財団/特定非営利法人チーム杉劇/有限会社アイコニクス/株式会社ニックスサービス共同事業体)

電話：045-771-1212 FAX：045-770-5656 メール：sugigeki@yaf.or.jp

特別協力：株式会社ひばりプロダクション